

Contest

【過去の結果発表】

2006年作曲コンテスト 結果発表

コンテストへの沢山のご応募ありがとうございました。入選された川久保さん、川越さんおめでとうございます。今回も、たくさんの方々にご応募くださり、予備審査を実施いたしました。講評できなかった応募者の皆さま申し訳ありませんでした。

このところ、応募数が多いので今後のコンテストでは基本的に予備審査を実施致します。残念ながら、惜しくも入選に至らなかった皆さんも、次回コンテストに再度挑戦してください。

(2006/08/10)

らくがきくみきょく
(1.4649! 2. 相合傘 3. ここには書けない・・・ 4. 来夢来人)
作曲：川久保貴史

試聴は→[こちら](#)

【コメントとプロフィール】

■楽曲について

入選、とても嬉しいです！

この曲は、街角・公共施設などで見かける"らくがき"を題材とした"くみきょく"です。

"〇〇参上！4649！（ヨロシク）"

"2人の名前が書かれた相合傘"

"ここには書けないような内容・・・"

"来夢来人（ライムライトの当て字）"

のような落書きは、どこかで見たことがあるのではないのでしょうか？

(落書きという行為は、決して誉められたものではありませんが・・・)

みんなに出番を！目立つ所やキメる所を！と作った結果、各パートがかなり難しく、合わせるのが大変な楽譜になってしまいました。

曲全体を通しての"妙な・怪しい"感じを大切に、楽しんで演奏していただけたらいいな、聴いていただけたらいいな、と思います。

ありがとうございました！！

■プロフィール 川久保貴史（かわくぼ たかし）

1979年高知県出身。

詫間電波工業高等専門学校、室蘭工業大学卒。同大学院（博士前期課程）修了。

2年間の電機メーカー勤務の後、現在は室蘭工業大学大学院（博士後期課程）にて電子源の研究に従事。

作・編曲は独学。これまで吹奏楽部・市民バンドではTubaを担当していました。

「君のための歌」 作曲：川越 康弘

試聴は→[こちら](#)

【コメントとプロフィール】

■楽曲について

この曲は2005年度の作曲コンクール"ファンファーレ編"に応募し、

残念ながら入賞には至らなかった作品を改訂したものです。

楽曲はいくつかの性格の異なるセクションで構成されていますが、

その根底にあるテーマは一曲を通じて変わりません。

演奏する側にとっても、聞く側にとっても、この曲が一つの"歌"と感じていただければ幸いです。

願わくばその"歌"が、自然への讃歌、そして、人間への讃歌となりますように。

入選、そして出版という機会を与えてくださった審査員の皆様に心から感謝致します。

また、この場をお借りして、僕を音楽の道に導いてくださった先生方、家族、そしてこの曲に重要な示唆を与えてくれたA.K.さんにお礼を申し上げます。

この賞を励みに、より一層音楽の勉強を重ねたいと思います。

本当にありがとうございました

■プロフィール 川越 康弘（かわごえやすひろ）

1977年東京都生まれ。中学校時代よりオーケストラ音楽に興味を持ち、ピアノ、打楽器を中心に演奏法、音楽理論を学ぶ。

高校卒業後、ドラムセット、ジャズ理論を学び、作曲を始める。作曲は独学。

【審査員】

三澤 慶 Trumpet 奏者、作曲家、ZB 音楽監督（Classic 担当）2006 年度全日本吹奏楽コンクール課題曲 作曲家

高橋 宏樹 作曲家、ZB 専属作編曲家、2003 年度、2005 年度全日本吹奏楽コンクール課題曲作曲家

中川 喜弘 Trumpet 奏者、アレンジャー、ZB 音楽監督（Jazz 担当）

大塚 治之 ZOORASIAN BRASS 制作者

【総評】

音楽を絵画にたとえてみました。描写が細密かつ正確なデッサンでも、構図がとれていなければ、いいデッサンとはいえません。

また、描写も構図も申し分ないとしても、モチーフに説得力がなければ、絵としては魅力がありません。

今回は技術的には入選作品を凌ぐ佳作が複数ありましたが、それらの作品は、最も大切な曲の構成やテーマの選択で入選を逃しました。

やはり作曲の技術だけでは音楽としての魅力は生み出せないということでしょうか。

(2006.08.10 ズーラシアンブラス制作者 大塚治之)